

# さめがわ

[広報] 鮫川村広報紙

# 12

2010 No. 680  
平成22年12月1日発行



## ■ほっとニュース

日頃の学習の成果を発表  
学校給食日本一を目指す ほか

[表紙写真]  
クロリティー大会でのスナップ  
／議長杯争奪クロリティー大会  
(11月26日)



「こどもセンターにおいてよ」

**平成23年4月から鮫川幼稚園・鮫川保育園に入園を希望する児童の申し込みを次により受け付けます。**

**■幼稚園・保育園の概要**

所在地 赤坂西野字酒垂3番地3（こどもセンター内）

**定員** ▼幼稚園：60人 ▼保育園：120人  
**開園時間** 午前7時から午後6時30分まで  
**対象児童** 幼児（5歳児）  
**入園基準** 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれ村内に居住していること

**幼稚園児募集概要**  
**対象児童** 乳児（6か月以上）  
**入園基準** 児童の保護者が次から4歳児までのいずれかに該当し、家庭内で保育ができない場合

**保育園児募集概要**  
**対象児童** 乳児（6か月以上）  
**入園基準** 児童の保護者が次から4歳児までのいずれかに該当し、家庭内で保育ができない場合

①日中に家庭外で仕事をしている場合

②日中に家庭内で家事以外の仕事をしている場合

③父親あるいは母親の両方またはいざれかがいない場合

④母親が出産または父親あるいは母親のいざれかが病人・障がい者などの場合

⑤病人や障がい者などの看護をしている場合

⑥家庭が災害にあった場合

**手続きに必要なもの**

①入園志願書（こどもセンターまたは村教育委員会にあります）

②お子さんの住民票抄本

**受付期限** 12月15日（水）

**受付場所** こどもセンターまたは村教育委員会

その他 幼稚園では、園児の預かり保育も行っていますので、希望される方は申し込んでください。

①保育園入園申込書（こどもセンターまたは住民福祉課にあります）

②両親の就労状況を証明する

# 一緒に遊ぼう！こどもセンターで

## 平成23年度幼稚園・保育園入園児童募集

**手続きに必要なもの**

- ①入園志願書（こどもセンターまたは村教育委員会にあります）
- ②お子さんの住民票抄本
- 受付期限** 12月15日（水）
- 受付場所** こどもセンターまたは村教育委員会

その他 幼稚園では、園児の預かり保育も行っていますので、希望される方は申し込んでください。

**手手続きに必要なもの**

- ①保育園入園申込書（こどもセンターまたは住民福祉課にあります）
- ②両親の就労状況を証明する

**問い合わせ**  
[幼稚園・保育園]  
こどもセンター  
☎ 29-1010

[幼稚園]  
村教育委員会教育課  
☎ 49-3151  
[保育園]  
村住民福祉課  
☎ 49-3113



児童と生産者が交流を深めた交流会

**学** 校給食の食材生産者と子どもたちが触れ合う「食と農の交流会」は11月10日、鮫川小と青生野小の両校で行われました。子どもたちは食の大切さや生産者の方への感謝の気持ちを育み、生産者は安心安全な食材を提供することを目的として実施。生産者22人（鮫川小16人、青生野小6人）が小学校を訪れました。交流会は、村内産の食材を使つた給食を味わいながら、子どもたちと生産者が楽しい時間を過ごしました。



受賞を喜ぶ奥貫教育長と中井さん（右）

中井さんは、平成8年から村教育委員会委員に就任し、今年で4期14年目、任期中の委員長在職は5年で、平成20年10月から平成22年9月まで村委員長を2年務めています。今回の受賞は、長年にわたる地方教育行政の充実や発展などの功績が認められたものです。式では、高木義明文部科学大臣から全国の受賞者165人の代表者5人のうちの一人として表彰状を直接授与されました。また、10月25日、村教育委員会を訪れ、奥貫洋教育長に受賞を報告しました。

## 給食を通して交流深める 食と農の交流会

## 中井公子さんが 文部科学大臣表彰受賞

### 地方教育行政の充実に尽力

平成22年度地方教育行政功労賞表彰式が10月22日、東京都霞ヶ関の文部科学省講堂で行われ、中井公子さん（村教育委員・広畑）が文部科学大臣表彰を受けました。





優勝した渡瀬Bチーム[写真提供：渡辺勝次郎さん(木之根)]

▼ 優勝!! 渡瀬B  
▼ 準優勝!! 西山A  
▼ 三位!! 西野B、中野A

「第四回村長杯争奪ゲートボール大会」は十月十五日、村青少年広場で行われました。大会には同協会七支部から十五チームが出場。予選リーグ、決勝トーナメントで熱戦が繰り広げられ、渡瀬Bチームが見事優勝を果たしました。成績は次のとおりです。

## 6 NEWS

### 渡瀬Bチームが熱戦制す 第4回村長杯争奪ゲートボール大会

村ゲートボール協会主催の



縁日など多彩な店がならびました

「山峠祭」は十一月六日、「夢にときめけ・明日にきらめけ・目指せ楽しい山峠祭」をテーマに開催されました。文芸部などの作品展示や手芸体験、その他生徒による食堂やカフェ、縁日などが出店され、多くの地域住民で賑わいました。また、ミラクルマジックの芸術鑑賞や合唱部の「翼をください」も披露され、楽しいひとときを過ごしました。

## 4 NEWS

### 日頃の学習の成果を一般公開 修明高校鮫川校で山峠祭を開催

修明高等学校鮫川校の文化祭



上…鮫川小のさめっ子フェスティバル／下…青生野小の学習発表会

村内二つの小学校の学習発表会が開かれ、子どもたちが日頃の学習の成果を一生懸命発表しました。鮫川小の学習発表会「さめっ子フェスティバル」は十月二十四日、同校体育館で行われました。合唱部の発表や学年ごとにさまざまな分野で学習した成果を元気よく発表しました。青生野小の学習発表会は、「青

生野小学校創立百十一周年記念行事」として十一月七日に行われました。学年ごとに授業で学習した劇や青生野小に新たな歴史を刻む和風ミュージカル、青生野小の歴史を振り返った作文を発表しました。また、郡音楽祭で発表した「小さな世界」なども披露。その後全員で「まつかな秋」を合唱しました。訪れた人たちは、子どもたちの発表に熱心に耳を傾けていました。

## 1 NEWS

### 日頃の学習の成果を発表 二つの小学校で学習発表会を開催

## 2 NEWS

### 実った大豆を収穫 東京農業大学・食農体験実習



大戸岳山頂で

## 7 NEWS

### 登山を通して親睦深める YAMA大好き苦楽部が大戸岳登山

村内の登山愛好家で組織する



火災防御訓練は十一月七日、石ノ花地内で行われ

ました。

秋季全国火災予防運動の一環として、関係者約百人が参加。訓練は、「田んぼで稻わらを燃やしていたところ山林に燃え広がり、民家に延焼する恐れがある」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による通報から出動、放水などの消火訓練が繰り広げられました。

訓練終了後には、消火器の取り扱い講習も行われ、地元住民が真剣な表情で臨んでいました。

会員7人が参加。山は既に紅葉が始まり、山頂から中腹にかけての展望は素晴らしく、津若松市の「大戸岳」(標高416m)に登りました。

会員7人が参加。山は既に紅葉が始まり、山頂から中腹にかけての展望は素晴らしく、津若松市の「大戸岳」(標高416m)に登りました。(記事・写真提供: YAMA大好き苦楽部)

## 3 NEWS

### 学校給食「日本一」を目指す 第5回全国学校給食甲子園出場決定



献立は村の特産品を材料とした、ご飯、カボチャと米粉を使った「かぼらいしいとん汁」、じゅうねん卵入りサラダ、豚肉のから揚げ大豆ソースがけ、ミニトマト、牛乳

地元の食材を使っておいしさや栄養価などを競う第五回全国の学校給食調理場が参加。書類選考を通過した全国六プロック代表計十二チームが大会に挑みます。決勝大会は十二月十一日、十二日の二日間、東京都の女子栄養大学で行われ、地場産物たっぷりの給食で、日本一を目指します。



大豆を収穫する学生ら

東京農業大学の食農体験は十一月六日、七日の二日間、江竜田地内の畠で行われました。村特産の大豆を栽培から収穫、加工までを体験し、農と食について学ぼうと同大学の学生二十人が参加。六月にまいだ大豆を収穫しました。また、菌床シイタケ農家の視察やこんにゃくづくり体験、紅葉の強淹を散策しました。今月末には、収穫した大豆で豆腐や味噌を作る予定です。



## TOPICS

### 村文化祭開催

村文化祭が11月に開催されました。小・中学生や高校生などが日ごろ考えていることを発表した少年主張大会や俳句、短歌などの発表会、また展示では、一般作品や公民館事業で作成した作品、アクリル画や水墨画、パッチワークなどの文化団体による作品が並びました。



11月15日～19日まで小中学生の絵画や工作、文化団体によるアクリル画や水墨画などの作品展示が開催され、多くの来場客が訪れました。



上…小・中学生、高校生が日ごろ考えていることを発表した村少年主張大会／下…音楽発表会



学級対抗の合唱祭

### 生徒らの創意と工夫が結集 鮫川中で「壇の岡祭」を開催

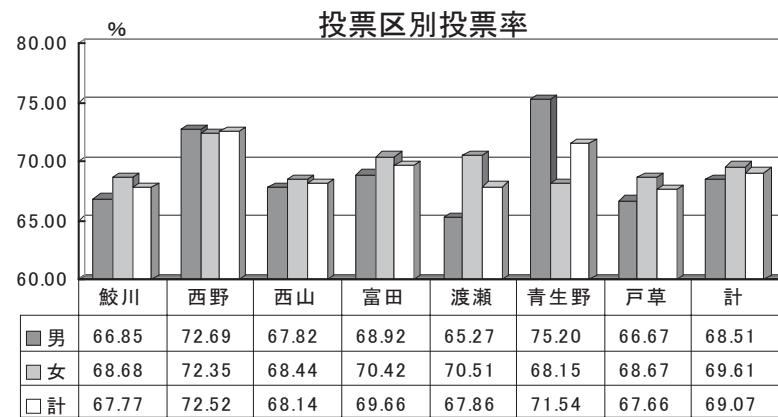
「挑戦」をテーマに、鮫川中の学校祭「壇の岡祭」が10月23日に行われました。開祭式が行われた後、意見文発表や英語弁論発表、学年ごとに授業で学んだことを披露しました。午後には芸術鑑賞として落語を鑑賞し、学級対抗の合唱コンクールが行われ、生徒らの創意と工夫が結集した盛りだくさんのプログラムが次々と繰り広げられました。

### 福島県知事選挙 村の投票率は69.07%

10月31日に執行された第19回福島県知事選挙の村の投票率は、69.07%でした。福島県知事選挙の投票区別の投票率は次のとおりです。

■問い合わせ 村選挙管理委員会

☎ 49-3111



## Young Plaza



そうた  
**宗田 めぐみさん(22歳)**  
[赤坂東野字官代在住]

誕生日 昭和63年9月  
血液型 O型  
星座 おとめ座  
趣味 ドライブ、旅行

のんびりしていて落ちつけるところですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？  
矢祭町で製造関係の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

持ち場が変わったばかりなので、覚えることがたくさんありますが、一つ一つのことをしっかりやりたいです。工程管理をしているので、部品の発注ミスや納期が遅れないように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

友だちと遊びに行ったり、買い物に行ったりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

書道をやっているので、限りなく上を目指して永く続けていきたいと思います。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？  
すべてがのんびりしていて、仕事で疲れて帰ってきて、落ちつけるところですね。とても大好きです。  
若い人たちは、鮫川村を出て行かずに、ずっと残っていてほしいですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

道幅が狭いので、片側一車線の道路になればいいですね。側溝にフタをして、できるだけ通行やすくなればいいと思います。

それと若い人たちが夜遅くまで話ができるお店があればいいですね。

次は、中川西健太さん(赤坂東野字中内在住)の予定です。



「みそしのカボチャとにんじんの味はどうだった?」「玄米ご飯はかみごたえがあつたない。」十一月十日、給食用食材の生産者の皆さんを学校へお招きして、給食交流会を行いました。十六名の生産者の方々が来校されました。

### 食と農の交流会

## 学校だより

(第74回)

鮫川小学校 編

永山 陽一 校長  
児童 190人



はじめに、紹介と生産者の方々の手をかけた分おいしく育つだよ。手をかけた分おいしく育つだよ。炒り豆腐の大豆は鮫川産だよ。いい味しているね。楽しいひとときもあつという間に過ぎてしましました。「野菜はない、とつても正直なんだよ。手をかけた分おいしく育つだよ。これからも感謝をしながら残さず、しつかり食べます。生産者の皆さん、ありがとうございます。これからも感謝をしながら活動し、全校生にごあいさつをいただきました。交流会終了後、場所を体育館へ移動し、全校生にごあいさつをいただきました。

(文・写真 鮫川小学校)





## 見事な走りでタスキをつなぐ 第22回ふくしま駅伝で総合39位(村の部7位)に



上段…健闘した鮫川村チーム選手団／下段右…力走する4区・戸村侑司選手／下段中…タスキを受け取り走り出す11区・矢吹ゆかり選手／下段左…区間賞に輝いた圓井彰彦選手

第二十二回市町村対抗福島県総断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は十一月二十一日、白河総運動公園(白河市)をスタートし、県庁前(福島市)をゴールとする十六区間(九六・二キロ)のコースで行われました。大会には県内から五十一チームが参加。今年二十一回目の出場となつた鮫川村チームは、各選手が懸命にタスキをつなぎ、総合三十九位、村の部七位(5時間47分14秒)と見事な走りを見せ、敢闘賞を受賞しました。

また、十区を走った圓井彰彦選手(西山字鬼越出身・広島マツダ)が、区間賞に輝きました。

圓井さんは、「体調がよくなかつたが、自分の走りができました。村のために貢献できることはとてもうれしいです」と喜びを話してくれました。